

観光地域づくり法人形成・確立計画

記入日：令和5年 7月 6日

1. 観光地域づくり法人の組織

申請区分 該当するものを で 囲むこと	広域連携DMO・地域連携DMO・ 地域DMO	
観光地域づくり法人の 名称	(一社)津市観光協会	
マネジメント・マーケ ティング対象とする区 域	区域を構成する地方公共団体名 三重県津市	
所在地	三重県津市羽所町700番地アスト津2階	
設立時期	2007年4月1日 津市観光協会設立 (2009年4月1日法人化)	
事業年度	4月1日から翌年3月31日までの1年間	
職員数	7人【常勤4人(正職員4人)・非常勤3人】	
代表者	(氏名) 山川 芳春 (出身組織名) (株)山川測量設計コンサル	(一社)津市観光協会の会長として、また、津市商工会の会長として地域の様々なパイプ役となっている。
データ分析に基づいた マーケティングに関する 責任者(CMO:チーフ・ マーケティング・オフィサー)	(氏名) 川村 暁洋「専従」 (出身組織名) (一社)津市観光協会	2013年(一社)津市観光協会入社 2004年には(公社)津青年会議所理事長を務め、2001年にはNPO団体津市民ネットワーク運営委員長として津市市民活動センター設立に携わるなどのまちづくり活動を通して幅広いネットワークを築く。また、企業経営の経験もあり、マネジメントのノウハウも有している。 津ふるさと学検定上級所有 (一社)みえゴルフツーリズム推進機構 監事 環境フェスタ実行委員会 副実行委員長 地域限定旅行業務取扱管理者の資格取得
財務責任者 (CFO:チーフ・フ ィナンシャル・オフィ サー)	(氏名) 武川 明広「専従」 (出身組織名) (一社)津市観光協会	1980年津市役所入所、数々の要職を歴任し、2019年に津市市民部長に就任、2022年3月に定年退職。同年6月より当協会専務理事兼事務局長に就任。津市行政とのパイプ役である。 津まつり実行委員会 監事 津花火大会実行委員会 監事

<p>各部門 インバウンドの責任者 (専門人材)</p>	<p>(氏名) 鷓飼 仁 (出身組織名) (株)トラベルラボ</p>	<p>旅行会社(株)トラベルラボ 代表取締役社長 地域づくりでは、(公社)津青年会議所や津商工 会議所青年部の要職を歴任し、(公社)日本青年 会議所では、国際協力関係委員会委員長を務 め、国内だけでなく海外にも幅広いネットワー クを有する。2015年より地元ミュージシャン で構成された「津うのドまんなかジャズ実行委 員会」を立ち上げ、毎年5月に津市中心市街地 活性化と地域音楽文化醸成のためにジャズフェ スティバルを開催している。 (一社)三重県旅行業協会 理事 (一社)三重県旅行業協会 副会長 津まつり実行委員会 広報サービス部長 安濃津よさこい組織委員会 事務局長</p>
<p>連携する地方公共団体 の担当部署名及び役割</p>	<p>津市 商工観光部 観光振興課(観光振興) 商業振興労政課(物産振興) 政策財務部 広報課(観光情報発信、フィルムコミッション、広報誌発行) 東京事務所(イベント等開催) 市民部 市民交流課(姉妹・友好都市との交流事業) スポーツ文化振興部 スポーツ振興課(スポーツイベント協力) 文化振興課(ゆるキャラ及び郷土芸能イベント協力) 環境部 環境政策課(環境イベント、SDGsに関すること) 農林水産部 農林水産政策課(農業、水産振興) 都市計画部 交通政策課(なぎさまち事業への協力) 建設部 建設政策課(事業協力) 教育委員会事務局 生涯学習課(文化振興、情報提供) 各総合支所 地域振興課(情報提供)</p>	
<p>連携する事業者名及び 役割</p>	<p>津商工会議所(事業者支援、物産振興) 津市商工会(事業者支援、物産振興) 津北商工会(事業者支援、物産振興) 津市ホテル旅館料理組合(受入体制整備、着地型観光) (一社)榊原温泉振興協会(受入体制整備、着地型観光) 中伊勢温泉郷(受入体制整備、着地型観光) 津市観光ボランティアガイド・ネットワーク協議会(事業連携) 三重県総合博物館 MieMu、三重県立美術館、真宗高田派本山専修寺、 道の駅津かわげ、高野尾花街道朝津味(きたとぴあ地域連携) 津郷土芸能連絡協議会(文化振興、イベント協力) 安濃津よさこい組織委員会(イベント、交流事業協力) (公社)三重県観光連盟(広域連携、情報提供) 近畿日本鉄道(株)(一次交通、イベント協力) 東海旅客鉄道(株)(一次交通、イベント協力) 津エアポートライン(株)(一次交通、イベント協力) 三重交通(株)(二次交通)</p>	
<p>官民・産業間・地域間と の持続可能な連携を図 るための合意形成の仕 組み</p>	<p>【該当する登録要件】 (概要)観光資源の関係者、宿泊事業者、交通事業者、商工会議所、商工 会、福祉事業者、行政等が参画し、本法人が事務局を務める会議として、 総会(年1回)、正副会長会議(随時)、理事会(年4回)を開催しているほ</p>	

	<p>か、多様な関係者が参画する会員拡大委員会、広報委員会、事業委員会、交流委員会を不定期で開催している。</p> <p>直近の開催日は次のとおりです。</p> <p>総会：令和5年6月28日、正副会長会議：令和5年5月1日、理事会：令和5年6月28日、会員拡大委員会：令和5年3月6日、交流委員会：令和5年2月20日、広報委員会：令和5年4月14日、事業委員会：令和5年5月17日</p> <p>また、新たに着地型観光商品造成プロジェクトチームを設置し、当協会会員より多種多様な分野のメンバーで構成し、情報収集を広く行い、ブラッシュアップして、津市だからできる観光旅行商品造成することで、組織内で魅力や価値観を共有する。</p>								
<p>地域住民に対する観光地域づくりに関する意識啓発・参画促進の取組</p>	<p>2012年～2016年津ふるさと学検定を津市観光ボランティアガイド・ネットワーク協議会と連携して実施し、歴史・産業・食文化など、幅広い分野をクイズ形式で学ぶことにより、多くの市民に津市に興味と理解を深めた。</p> <p>津駅前観光案内所にて、季節ごとの企画展を通年開催し、旬の情報を発信することで、市民の方に津市の魅力の再発見に繋げた。</p> <p>直近の開催として、令和5年3月14日(火)～3月30日(木)に、津駅前観光案内所にて「春満開 津市の桜の名所紹介 ～お花見のはしごはいかが～」と題した企画展を開催し、パネル展示やイベントを実施して、市民対象に津市の魅力を発信し、交流人口の増加を図った。</p>								
<p>法人のこれまでの活動実績</p>	<p>【活動の概要】</p> <table border="1" data-bbox="480 1048 1449 1713"> <thead> <tr> <th data-bbox="480 1048 660 1093">事業</th> <th data-bbox="660 1048 1449 1093">実施概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="480 1093 660 1238"> <p>情報発信・プロモーション</p> </td> <td data-bbox="660 1093 1449 1238"> <p>・2015年より定期的情報発信事業</p> <p>津市の魅力をテーマ別にしたフォトコンテストを開催。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="480 1238 660 1529"> <p>受入環境の整備</p> </td> <td data-bbox="660 1238 1449 1529"> <p>・2021年観光推進事業</p> <p>コロナ関連</p> <p>『GoTo トラベルキャンペーン』、『三重県内観光産業の早期回復に向けた取組』、『津市プレミアム付商品券』についての担当行政機関による合同説明会の開催。</p> <p>観光ニューノーマル推進 Web セミナーの開催。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="480 1529 660 1713"> <p>観光資源の磨き上げ</p> </td> <td data-bbox="660 1529 1449 1713"> <p>・2022年観光推進事業</p> <p>観光まちづくり法人(日本版DMO)セミナー</p> <p>(講師 一般社団法人下呂温泉観光協会 会長 瀧康洋氏)をハイブリッド形式にて開催。</p> </td> </tr> </tbody> </table> <p>【定量的な評価】</p> <p>(1)会員数：420会員(令和5年6月1日)</p> <p>(2)観光案内所利用数：12,354案内(令和4年度)</p> <p>(3)公式HP：1,093,838セッション(令和4年度)</p>	事業	実施概要	<p>情報発信・プロモーション</p>	<p>・2015年より定期的情報発信事業</p> <p>津市の魅力をテーマ別にしたフォトコンテストを開催。</p>	<p>受入環境の整備</p>	<p>・2021年観光推進事業</p> <p>コロナ関連</p> <p>『GoTo トラベルキャンペーン』、『三重県内観光産業の早期回復に向けた取組』、『津市プレミアム付商品券』についての担当行政機関による合同説明会の開催。</p> <p>観光ニューノーマル推進 Web セミナーの開催。</p>	<p>観光資源の磨き上げ</p>	<p>・2022年観光推進事業</p> <p>観光まちづくり法人(日本版DMO)セミナー</p> <p>(講師 一般社団法人下呂温泉観光協会 会長 瀧康洋氏)をハイブリッド形式にて開催。</p>
事業	実施概要								
<p>情報発信・プロモーション</p>	<p>・2015年より定期的情報発信事業</p> <p>津市の魅力をテーマ別にしたフォトコンテストを開催。</p>								
<p>受入環境の整備</p>	<p>・2021年観光推進事業</p> <p>コロナ関連</p> <p>『GoTo トラベルキャンペーン』、『三重県内観光産業の早期回復に向けた取組』、『津市プレミアム付商品券』についての担当行政機関による合同説明会の開催。</p> <p>観光ニューノーマル推進 Web セミナーの開催。</p>								
<p>観光資源の磨き上げ</p>	<p>・2022年観光推進事業</p> <p>観光まちづくり法人(日本版DMO)セミナー</p> <p>(講師 一般社団法人下呂温泉観光協会 会長 瀧康洋氏)をハイブリッド形式にて開催。</p>								

2006年に10市町村が合併し、広くなった市域のなかに特色のある個性的な観光資源を持つことになった。観光地としては、国宝真宗高田派本山専修寺、続日本100名城津城・多気北畠氏城館、美肌の湯榊原温泉、ファミリー層に人気の海のレジャースポット御殿場海岸、森林セラピーの美杉町などがある。

現在の津市は、前述したように従来は10市町村に分かれていた魅力的な観光資源をそのまま取り込む形で、広い市域を持つひとつの自治体となった。これは、市内だけでも観光振興を図り得る十分な観光資源と可能性を有しているということを示している。加えて、合併からすでに14年、この間、市及び市内の観光関連団体等と観光地域づくり法人の母体となる津市観光協会とは、それぞれの長所を活かして、密接に関わりながら、共に今日までの津市の観光振興を担ってきた。この実績の積み重ねによって、市を含む観光関連団体とは、すでに強い信頼関係、パートナーシップが構築されていることから、観光地域づくり法人が当該区域で活動するにおいて、各種事業を円滑に進めやすい協力体制と環境が整っている。

また、津市として、カーボンニュートラルの実現を目指して地域脱炭素プラットフォームを設置するなどの取組を行っており、持続可能な観光地の実現のために、より一層の連携を図るものである。

【観光客の実態等】

令和4年度の観光客は、令和2年度と比較して114%増、令和3年度と比較して105%増となっている。令和3年度の旅行消費額は、令和2年度と比較して107%増であるが、宿泊者数が令和3年度が令和2年度と比較して90%に留まっているのはコロナの影響で近距離からの観光客が増えたためと考えられる。また、コロナが5類に移行されたことから、ますますの観光需要の増加が見込まれる。

1. 令和4年観光レクリエーション入込客数

観賞地点	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	観賞地点	観賞方法	属性	備考
北高神社	4,200	500	500	1,500	2,000	300	1,000	1,000	200	1,200	1,200	600	15,300	北高神社	C	無料	
油の寺温泉	0	0	300	500	200	300	200	300	200	200	200	800	3,800	油の寺温泉	C	無料	
スカイランドおぼろ	0	0	0	100	300	120	120	170	270	150	10	0	1,230	スカイランドおぼろ	A	無料	
青山高原	60	70	120	300	150	200	500	450	400	300	200	100	2,820	青山高原	C	観光	概計
津の渚	1,000	850	10,500	24,000	65,000	10,000	14,500	10,100	8,000	1,400	810	970	150,430	津の渚	C	観光	
善長川温泉	400	100	100	1,000	2,000	1,000	2,000	2,000	400	200	100	100	10,000	善長川温泉	R	有料	
レークサイド麓ヶ野	35	30	150	300	70	80	80	120	80	120	200	80	1,400	レークサイド麓ヶ野	A	無料	
奥杉リゾート	1,000	200	1,500	1,200	1,810	450	2,810	6,000	1,000	2,000	3,000	3,450	26,220	奥杉リゾート	A	無料	
渚の館「奥杉」	1,800	1,200	2,200	3,000	2,800	3,500	1,900	2,400	1,700	2,470	2,900	1,750	26,540	渚の館「奥杉」	A	無料	
善長川温泉	60,000	7,000	12,000	15,000	20,000	15,000	15,000	12,000	13,000	12,000	20,000	10,000	221,000	善長川温泉	C	観光	
別荘みかん園「みかん狩り」													1,400	別荘みかん園「みかん狩り」	A	無料	
津温泉公園温泉まつり													210	津温泉公園温泉まつり	C	観光	中止
津温泉まつり	25,000	25,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	20,000	15,000	25,000	15,000	15,000	215,000	津温泉まつり	C	観光	
津花火大会							80,000						80,000	津花火大会	C	観光	
津まつり													180,000	津まつり	C	観光	
福城神社（観音まつり）	73,045	14,964	41,882	6,467	6,174	6,782	6,219	6,055	6,424	7,402	7,640	6,220	153,311	福城神社（観音まつり）	B	無料	
三重県立博物館	6,998	1,328	4,582	3,969	6,493	7,470	11,620	20,113	2,948	6,637	7,877	6,206	57,321	三重県立博物館	A	無料	
おん・みどり（三重県立博物館）	6,004	5,051	10,220	9,062	11,893	7,843	10,077	17,649	9,457	16,885	16,580	6,521	130,521	おん・みどり（三重県立博物館）	A	観光	
石水博物館	493	381	310	300	345	374	320	327	384	508	520	204	4,854	石水博物館	C	観光	
ビーチバレー（若狭温泉）													1,000	ビーチバレー（若狭温泉）	C	無料	
観音温泉	9,387	7,558	10,483	8,578	10,440	9,565	9,375	15,075	24,411	26,684	26,578	26,398	184,581	観音温泉	A	有料	
久保水水大会													800	久保水水大会	A	有料	R4中止
稲刈り													100	稲刈り	C	無料	
久保まつり（観）													800	久保まつり（観）	C	有料	R4中止
マリーナマリン	754	477	940	1,117	1,064	1,036	2,510	3,243	2,045	2,527	1,170	563	18,900	マリーナマリン	C	有料	
石山温泉	600	500	1,000	3,400	3,100	1,200	1,000	500	500	1,100	1,000	1,000	17,000	石山温泉	C	有料	
磯崎湖沼	800	800	1,500	4,600	3,500	1,500	3,100	2,700	2,100	3,500	2,300	2,300	28,000	磯崎湖沼	A・C	有料	
観音温泉	940	850	800	1,300	1,250	920	1,450	1,500	1,400	1,600	1,200	1,010	15,010	観音温泉	C	有料	温泉・観光・温泉
日無地蔵	80	80	80	100	90	90	120	90	80	80	80	80	1,100	日無地蔵	C	無料	
良石山	5	5	5	5	10	10	10	10	10	10	10	10	100	良石山	C	有料	
浅野温泉	0	0	0	10	10	10	10	10	10	10	10	10	100	浅野温泉	C	有料	
石立神社	1,820	300	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	2,850	石立神社	C	無料	
温泉まつり													800	温泉まつり	C	無料	中止
久保中宮キャンプ場						71	72	80	59	13			295	久保中宮キャンプ場	A	一泊	
とこめの里一泊	20,213	17,952	19,957	18,226	18,840	18,768	18,250	17,385	18,180	18,050	17,987	17,415	218,584	とこめの里一泊	A	一泊	
観音温泉														観音温泉	A	有料	温泉・観光（全国）
わさびの里	0	0	0	100	420	120	190	222	144	311	213	278	2,105	わさびの里	A	有料	
青山高原保健センター	2	2	4	275	500	100	1,104	1,650	321	400	100	2	5,228	青山高原保健センター	A	有料	
おん・みどり（おん・みどり）													45,000	おん・みどり（おん・みどり）	C	有料	中止
おん・みどり	4,287	4,400	4,300	4,647	4,837	4,115	4,180	3,914	3,351	3,520			45,000	おん・みどり	A	有料	中止
安濃中央総合公園	2,700	2,000	2,300	3,000	3,500	3,000	3,800	4,100	3,000	3,000	2,800	2,600	35,800	安濃中央総合公園	C	有料	
おん・みどり													15,000	おん・みどり	C	有料	中止
観音温泉秋の収穫祭													800	観音温泉秋の収穫祭	C	有料	R4中止
観音温泉公園温泉まつり													800	観音温泉公園温泉まつり	C	無料	R4中止
三多気温泉まつり													800	三多気温泉まつり	C	無料	R4中止
みさぎ温泉まつり													800	みさぎ温泉まつり	C	無料	R4中止
みさぎ温泉まつり													1,000	みさぎ温泉まつり	C	無料	R4中止
おん・みどり													800	おん・みどり	C	無料	R4中止
久保まつり（観）													11,000	久保まつり（観）	C	有料	
フットパーク美杉	7	100	220	104	270	270	80	450	87	378	500	77	3,547	フットパーク美杉	A	無料	
観音温泉	1,170	530	1,074	1,200	1,570	880	1,000	1,441	800	1,140	1,410	630	10,310	観音温泉	A	無料	
津の渚	64	84	170	110	200	97	150	150	127	173	262	70	1,810	津の渚	A	無料	
渚の里めぐみ	212	200	200	300	510	330	500	930	330	378	330	390	4,360	渚の里めぐみ	A	無料	
ヒストリーパーク津	0	0	0	450	500	347	440	444	227	263	0	0	3,170	ヒストリーパーク津	A	無料	
渚の里めぐみ	61,584	56,584	67,484	63,800	75,230	68,530	58,890	64,272	55,704	62,520	58,530	62,000	750,540	渚の里めぐみ	B	有料	津市観光センター
観音温泉	23,020	26,320	33,564	37,037	48,750	28,950	27,020	28,930	26,301	30,851	32,443	28,083	373,132	観音温泉	A	無料	
おん・みどり	10,013	1,280	10,320	12,440	16,000	9,580	10,450	14,000	20,000	19,200	18,850	18,280	194,930	おん・みどり	A	無料	津市観光センター
川上公民館													800	川上公民館	C	無料	百選
津市入込客延数	302,854	174,365	243,124	221,657	328,130	200,440	301,214	297,927	203,530	406,500	222,927	200,520	3,193,350	津市入込客延数			

【観光資源：観光施設、商業施設、自然、文化、スポーツ、イベント等】

主な観光資源は、三重県で唯一の国宝建造物である真宗高田派専修寺、続日本100名城の津城・多気北畠氏館跡、日本三観音の津観音、美肌の湯である榊原温泉、関西の軽井沢といわれる青山高原。主な自然は、ファミリーで安心して浜遊びが楽しめる御殿場海岸、風光明媚な景色が楽しめるJR名松線、自然を満喫しながら健康づくりができる森林セラピーがある美杉町、桜の名所である津偕楽公園・三多気の桜、四季の花が楽しめるかざはやの里、里山のテーマパークレッドヒルヒーターの森。主な文化は、三重県総合博物館 MieMu、三重県立美術館、川喜多半泥子の作品を展示する石水博物館、伝統工芸品として、伊勢木綿の白井織布、日本三大タオルであるおぼろタオル。主なイベント、スポーツ大会などとして、三重県最大級の秋祭りである津まつり、大正時代から続く津花火大会、日本初公認ポートルース場であるポートルース津、多くの全国大会が開催される津市産業・スポーツセンターのサオリーナ、MICE や芸術、音楽イベントが開催される三重県立総合文化センター。食として、ソウルフードであるうなぎ、B-1 グランプリでゴールドグランプリを受賞した津ぎょうざ、津市が発祥である天むすなど。これらを観光客のニーズに応えられるように、組み合わせることで、津市の魅力として発信する。

【宿泊施設：域内分布、施設数、収容力、施設規模等】

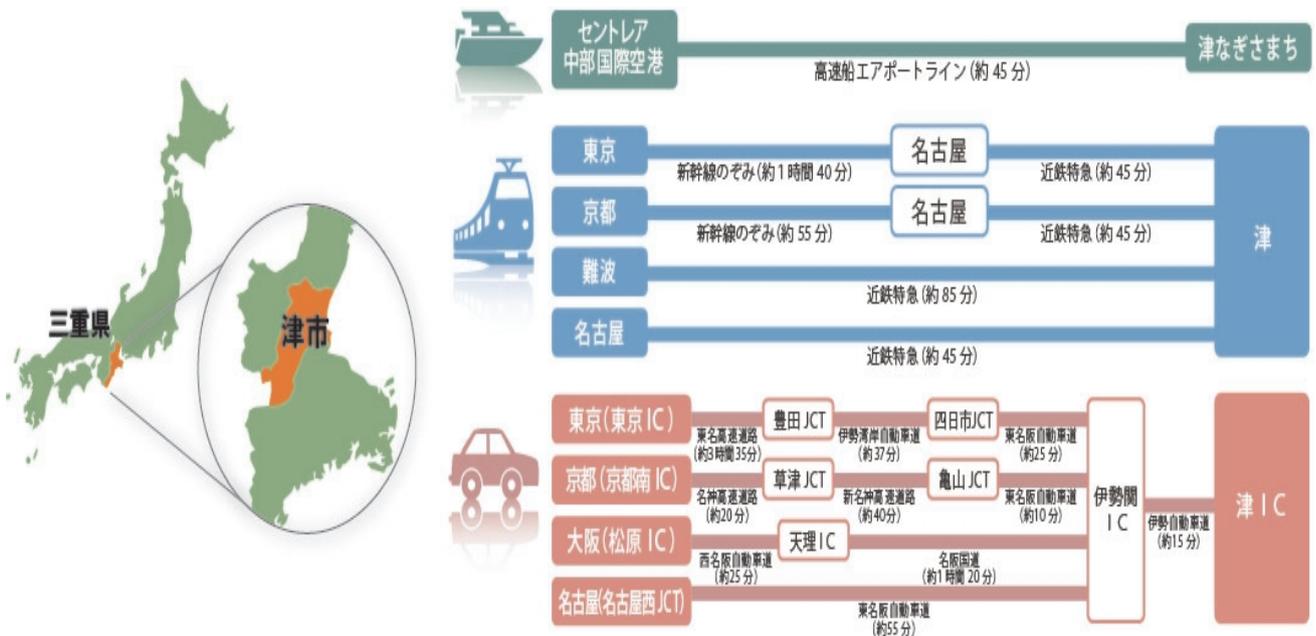
2022年 宿泊施設 一覧表				2022年8月情報					
施設名	住所	部屋数	宿泊人数	団体宿泊	駐車場	大浴場	HP	電話番号	
猪の倉温泉 ふよう荘	白山町佐田2562-1	25室	75人	可	普通車大型車可	有	近鉄榑原温泉口	http://www.inokuraonsen.jp/	059-262-5888
味の宿 魚養	大里塚田町2717の4	12室	30人	可	普通車大型車可	有	JR一舟田駅	http://www.ztv.ne.jp/suvashi/	059-231-5586
公立学校共済組合 津宿泊所	新町1丁目6-28	29室	67人	可	普通車大型車可	無	近鉄津新町駅	http://www.kouseiwojosei.co.jp/tsu	059-227-3291
湯元 榑原館	榑原町5970	51室	277人	可	普通車大型車可	有	近鉄榑原温泉口駅	http://www.yumoto-sakaki.co.jp	059-252-0206
三文イン津駅前	羽所町381	109室	228人	可	普通車のみ5台	有	JR近鉄 津駅	https://www.sanco-inn.co.jp/tsu	059-222-3539
神楽館	榑原町5078	18室	60人	可	普通車大型車可	有	近鉄榑原温泉口駅	http://shintokan.sakura.ne.jp	059-252-0001
旅館 清少納言	榑原町6010	30室	150人	可	普通車大型車可	有	近鉄 榑原温泉口駅	https://www.seishounagon.co.jp/	059-252-0048
ステーションホテル AU	久居新町757-1	73室	110人	可	普通車大型車可	有	近鉄久居駅	http://www.hotel-au.jp/hisai	059-255-8560
東田会館	一身田町2819	10室	47人	可	普通車大型車可	有	JR一舟田駅・近鉄東田山駅・伊勢鉄道東一舟田駅・三重交通 津山駅	http://takada-k.net	059-232-6079
ドメイン津	羽所町374	173室	353人	可	普通車有	有	JR近鉄 津駅	http://www.hotasesa.net/hotels/tsu	059-213-5489
東横INN津駅西口	広明町349-1	220室	273人	可	普通車大型車可	無	JR近鉄 津駅	https://www.toyoko-inn.com/search/detail/00273/	059-213-1045
ビジネスホテル三徳	栄町一丁目653	21室	33人	可	普通車大型車可	無	JR近鉄津駅三重交通・IC津西	http://santoku-mie.com	059-222-3109
フェニックスホテル	大門28-8	59室	55~82	可	普通車大型車可	無	津駅・津新町駅	http://www.phoenix-hotel.jp.com	059-224-8100
ホテルエコノ津駅前	栄町3丁目258-1	120室	130人	可	普通車マイクロ可	無	JR近鉄 津駅	http://www.greens.co.jp/hetsuebi	059-225-7601
ホテルキャスル津	港町15-22	122室	155人	可	普通車大型車可	貸切風呂	JR近鉄 津駅	http://castleinn.co.jp/tsu	059-221-2311
ホテルグリーンパーク津	羽所町700	160室	194人	可	普通車無大型可	無	JR近鉄 津駅	http://www.greens.co.jp/satsu	059-213-2111
ホテルグランドコート津西	広明町345-4	105室	128人	可	普通車大型車可	無	JR近鉄 津駅	http://www.paco.co.jp/tsu	059-227-8333
ホテルルートイン津駅南	栄町2丁目450	169室	178人	可	普通車大型車可	有	JR近鉄 津駅	https://www.route-inn.co.jp/search/hotel/index_hotel_id_34	059-246-7777
榑原温泉 涼風荘	半田2890-1	20室	100人	可	普通車大型車可	有	近鉄津新町駅	http://www.ryoufu.com	059-228-8413
三重マリンセンター(マリナー河笠)	河笠町東千屋854-3	10室	60人	可	普通車大型車可	有	近鉄千屋駅	http://www.marina-kawaza.co.jp	059-245-5001
みかさ旅館	南丸之内9-43	6室	18人	可	普通車マイクロ可	家族風呂	近鉄津新町駅	http://www.ztv.ne.jp/marushi/mikasa	059-227-7538
ルートイン久居インテ	久居北口町47-3	207室	264人	可	普通車マイクロ可	有	近鉄久居駅	https://www.route-inn.co.jp/search/hotel/index_hotel_id_561	059-254-1211
火の谷温泉美杉リゾート	美杉町8305990	76室	400人	可	普通車大型車有	有	JR八知駅	http://www.misugi.com	059-272-1155
アポホテル津	栄町3-232	71室	144人	可	無(駐車料金補助有)	無	JR近鉄 津駅	https://apohotel-tsu.com	059-351-3221
ホテル津センターパレス	津市大門7-15	90室	180人	可	有(1,200円上限)	有	近鉄津新町駅	https://www.ris-hotels.co.jp/top/	059-269-6990
榑原温泉道の瀬ラムちゃんパーク	榑原町8103	16室	44人	可	普通車大型車可	有	近鉄榑原温泉口駅	https://sakabiraonsen.com/ (福祉型滞在施設)	059-252-1313

【利便性：区域までの交通、域内交通】

交通面は、名古屋方面から近鉄で約45分、大阪方面から近鉄で約85分、東京方面から新幹線を利用して、2時間30分程度であり、中部国際空港からは、高速船を利用して約45分と各都市圏から日帰り圏内の観光地となっている。

道路に関しては、名古屋方面からは東名阪自動車道経由で約1時間、大阪方面からは名阪国道経由で約2時間20分、京都方面からは新名神高速道路経由で約1時間20分である。

公共交通での来津者の市内の交通手段は主に三重交通バス、タクシー、徒歩などとなっている。どの地域からの交通アクセスも良く、三重県観光の玄関口としての役割も担っている。



【外国人観光客への対応】

津市に約 20 か所あるゴルフ場を利用する東南アジア、韓国の富裕層及び鳥羽港、四日市港へ就航するクルーズの乗客に対する多言語化による観光誘客。
三重県や(一社)みえゴルフツーリズム推進機構の実施するファミトリップの観光地案内等の協力。
また、津市観光ガイドブックは QR Translator により 3 か国対応とし、津駅前観光案内所及び中部国際空港への高速船アクセス港に WiFi を設置するなどの受入環境整備を実施。

3 . 各種データ等の継続的な収集・分析

収集するデータ	収集の目的	収集方法
旅行消費額	来訪者の消費活動の動向を分析し、消費単価向上に繋げるため。	三重県観光レクリエーション入込客推計書の中南勢地区における消費単価及び津市観光振興ビジョンを参考にする。
延べ宿泊者数	宿泊者数の推移を把握するため。	津市ホテル旅館料理組合等と協力して宿泊施設への聞き取り調査を実施。
来訪者満足度	来訪者の満足（不満足）に繋がっている要因を分析し、戦略立案に繋げるため。	三重県の地域別満足度の中南勢地区及びグーグルビジネスプロフィール等を参考に実施。 アンケート調査を自主事業として実施。
リピーター率	リピーター顧客の動向を把握し、戦略立案に繋げるため。	三重県中勢地区の観光実態を参考にする。 アンケート調査を自主事業として実施。
WEBサイトのアクセス状況	地域に対する顧客の関心度や施策の効果等を把握するため。	グーグルアナリティクス等を活用し、アクセス数をはじめとするサイトの分析を実施。
住民満足度	観光振興に対する地域住民の理解度を測るため。	アンケート調査を自主事業として実施。

4 . 戦略

(1) 地域における観光を取り巻く背景

津市は、2006年に10市町村が合併し、各々の地域に文化や自然、歴史遺産、文化施設、観光施設が多数存在する魅力的な都市である。しかし、その魅力を効果的に活用できずに伊勢神宮のある伊勢市、松阪牛の松阪市、鈴鹿サーキットのある鈴鹿市といったメジャーな観光地への通過点となっているのが現状である。
また、少子化による人口減少に加え、山間部においては、過疎化や都市圏への若者の流出が大きな問題となっており、このような状況の中で、地域経済を支えていくには、交流人口の増加による観光産業の活性化がより重要になってくる。

このような観点から市内の観光資源を今一度見直して、磨き上げ、市外・県外からの誘客とそれによる産業の活性化を図る重要な局面を迎えている。

これらの問題を打開するためには、既存の観光資源の棚卸を行い、市外県外からの旅行客を呼び込めるような観光資源、いわば戦える観光資源を選別し、既存の観光資源をブラッシュアップし、魅力ある個々の観光資源を連携させることで、訴求力のある観光パッケージを造成し、効果的に発信することで、ひとつは伊勢志摩方面へ向かう県内の主要な観光ルートに津市への立ち寄りを組み込めるようにしていくことと、合わせて津市が最終目的地になるような魅力的な地域に変えていく必要がある。これらの取り組みによって、観光を通して交流人口を増加させ、観光産業の活性化を図り、新たな雇用創出も含めた地域経済の発展に寄与していきたいと考えている。

こうした地域の課題に対し、観光地域づくり法人（DMO）を中心として、産・官・学が連携し、既存の観光資源を活用した観光地域づくりを図りたいと考えている。

（２）地域の強みと弱み

	好影響	悪影響
内部環境	<p>強み（Strengths）</p> <p>①白砂青松で有名な津の海は県立公園に指定されており、潮干狩りや盾干し、海水浴などに大勢の家族連れが訪れる。また、関西の軽井沢と言われる青山高原や 1000m級の山に囲まれる美杉町は 12 の森林セラピーコースを有する。</p> <p>②豊かな自然が育む海の幸、山の幸をはじめ、津市のソウルフードである鰻の蒲焼、B1 グランプリで金賞を受賞した津ぎょうざといったグルメが豊富である。</p> <p>③秋に開催される津まつりは、郷土芸能やよさこいといったメニューが豊富で県下有数の集客力のあるイベント。</p> <p>④多彩な観光施設(文化・産業・体験)</p>	<p>弱み（Weaknesses）</p> <p>①有名な観光施設がないので最終目的地にはならない。</p> <p>②大型団体を受け入れられる食事施設や大型バスの駐車場が少ない。</p> <p>③控え目な市民性。</p> <p>④観光客誘致のノウハウが乏しい。</p> <p>⑤観光関係者内での連携がとれていない。</p>
外部環境	<p>機会（Opportunity）</p> <p>①高速道路や鉄道の拠点となる地域であり都市圏へのアクセスが良い。また、中部国際空港への高速船アクセス港があり海外への玄関口となっている。</p> <p>②小規模旅行へのニーズの高まり。</p> <p>③2025年大阪万博開催による波及効果。</p>	<p>脅威（Threat）</p> <p>①近隣市町にメジャーな観光スポットがあり通過点となってしまう。</p> <p>②2次交通が不便であり、観光施設間の移動がしにくい。</p>

（３）ターゲット

第1ターゲット層

温暖な気候で海から山までを有する自然とまだ広く知られていない魅力的な観光地が多数あるという特徴を活かして、自然・体験・美食などをキーワードと捉え、地域での消費額をあげるため、ゆったりした豊かな時間の使い方を求める個性的で余裕のある小規模グループをターゲットとする。

<p>選定の理由</p> <p>コロナ禍で旅行スタイルが、大型団体から小規模グループへの大きな変化があった。これを好機と捉えて、小規模グループにターゲットを図る。</p> <p>三重県観光レクリエーション入込客数推計書中南勢地域の旅行目的で自然や風景を見てまわるが 27.1%、おいしいものを楽しむが 20.1%と割合が高く、当協会 HP の検索クエリとして御殿場海岸・香良洲海岸といった海、青山高原・経ヶ峰といった山、中勢グリーンパークといった公園、津名物グルメといったワードが上位を占めていること、また、三重県中南勢の旅行目的で、のんびり過ごす 19.3%、買い物が 43.9%と割合が高いことを根拠とした。</p> <p>取組方針</p> <p>自然・体験・美食・祭りなどの魅力的で高品質な要素と観光を組み合わせた着地型パッケージツアーを造成することで、観光資源単体ではなく、魅力を組み合わせ旅行商材としての PR をしていくことで津市を通過地点から目的地へと変えていく。</p>	
<p>第 2 ターゲット層</p> <p>近距離旅行を選ぶ若年世代ファミリー層</p> <p>三重県中南勢の統計で子ども連れの家族旅行が令和 4 年度全体の 36.5%と前年より 15.4%と大幅に増加し同行者として 1 位であり、当協会 HP へのアクセス(R4.7~R5.8)が、大阪市が 2 位、名古屋市が 3 位、以下四日市市、鈴鹿市、松阪市と近隣の市町が続いていることを根拠とした。</p>	
<p>選定の理由</p> <p>小さいお子様を持つファミリーが気兼ねなく安全に楽しめる旅行は決して有名な観光地である必要はなく、安心してゆっくり過ごせる食事場所や観光地を、簡単に見つけられれば、旅行目的地として選ばれる。また、三重県中南勢の統計で子ども連れの家族旅行が令和 4 年度全体の 36.5%と前年より 15.4%と大幅に増加し同行者として 1 位であり、当協会 HP へのアクセス(R4.7~R5.8)が、大阪市が 2 位、名古屋市が 3 位、以下四日市市、鈴鹿市、松阪市と近隣の市町が続いていることを根拠とした。</p> <p>取組方針</p> <p>有名ではなくても高品質な観光地や食事をパッケージ化して、休日に利用できる安心・安全の「楽しい時間軸」として提案することで、少人数ではあるが定期的に来てもらえる工夫を行う。</p>	

(4) 観光地域づくりのコンセプト

<p>コンセプト</p>	<p>歴史・文化・豊かな自然といった多彩な魅力あふれるまち津市 美食・温泉・セラピーロードといった癒しにあふれたまち津市 津市は知られていないだけで、楽しみが一杯である。</p>
<p>コンセプトの考え方</p>	<p>平安時代の女流作家 清少納言は随筆「枕草子」のなかで「星は昴(すばる)」とその美しさを絶賛している。「昴」は、一等星ではなく三等星の集まった星団である。</p> <p>津市には近隣市町が有するような飛び抜けた観光地はないが、各地区に特徴ある魅力的な観光地が多数存在する。</p> <p>例えば、県立自然公園にも指定されている遠浅でファミリーで安心して潮干狩りをはじめとする浜遊びが楽しめる御殿場海水浴場、12の森林セラピーコースやさくら名所百選に指定されている三多気の桜がある自然豊かな美杉町、県下随一の国宝木造建築物の御影堂・如来堂のある真宗高田本山専修寺、続日本100名城である津城・多気北畠氏城館、日本三観音のひとつで</p>

	<p>ある津観音といった歴史的資源、三重県総合博物館 MieMu・三重県立美術館・三重県総合文化センターが隣接する北部地域(愛称きたとぴあ)、川喜田半泥子をテーマとした石水博物館等の文化施設、全国大会等のスポーツ大会が開催されるオリンピック金メダリスト吉田沙保里氏にちなみ命名された津市産業・スポーツセンター サオリーナといった運動施設、海上花火が人気の大正時代から続く津花火大会、郷土芸能とよさこいが楽しめる三重県最大級の</p> <p>秋のまつりである津まつりといったイベントがある。</p> <p>また、現在の津市は、10の市町が合併して構成されており、各々の地域が異なった歴史や文化を有し、多様性に富んでいる。</p> <p>それらを、組み合わせた旅行商品を多数提案することにより、観光客の多様なニーズに対応できる魅力的な商品を造成する。</p> <p>これは、多種多様な魅力を多く有する津市だからできることだと考える。</p>
--	--

5. 関係者が実施する観光関連事業と戦略との整合性に関する調整・仕組み作り、プロモーション

項目	概要
戦略の多様な関係者との共有 頻度が分かるよう記入すること。	<p>総会理事会、正副会長会議、各4委員会、着地型観光商品造成プロジェクトチーム</p> <p>正副会長会議(随時)を中心として、各委員会(不定期開催)からの意見や要望を理事会(年4回以上)において審議することで、市内の関連事業者との情報共有を図る。</p> <p>また、それらの情報を多種多業にわたる会員で構成される着地型観光商品造成プロジェクトチーム(月1回開催予定)に提供し、観光商品をアウトプットする。</p> <p>取組の検証については、事業報告・決算報告を社員総会において全会員に共有し承認を得たうえで地域の関連団体とも情報共有を行う。</p>
観光客に提供するサービスについて、維持・向上・評価する仕組みや体制の構築	<p>協会会員の宿泊施設、観光施設を対象に聞き取り調査を実施し、取り組んでいる課題に対する現状把握を行い、改善点を明確にし、顧客サービスの向上やニーズの把握を行う。</p> <p>また、コロナ禍以前は、観光タクシー乗務員に対して接遇及び観光案内ポイントの開設を毎年実施していた。</p>
観光客に対する地域一体となった戦略に基づく一元的な情報発信・プロモーション	<p>津市の観光プラットフォームとしての津駅前観光案内所や準拠点と位置付ける中部国際空港への高速船乗り場である津なぎさまち、津市産業・スポーツセンター(サオリーナ)といった施設において情報の集約を行い、津市観光ボランティアガイド・ネットワーク協議会(市内13団体で構成)の連絡会(月1回開催)に参加し、各地区の現状を把握する。</p> <p>集約した情報は観光商品の開発に活かすとともに、HPも津市においてはデータベース的な役割を持ち、津市観光協会では旬な情報を中心に発信し、SNSを利活用して旬の情報に加えてストレスなく観光を楽しんでいただけるように渋滞・駐車場等の現地情報を積極的に発信する。</p>

6. KPI(実績・目標)

(1) 必須 K P I

指標項目		2020 (R 2) 年度	2021 (R 3) 年度	2022 (R 4) 年度	2023 (R 5) 年度	2024 (R 6) 年度	2025 (R 7) 年度
旅行消費額 (百万円)	目標	()	()	8,000 ()	8,500 ()	8,900 ()	9,300 ()
	実績	7,194 ()	7,672 ()	8,123 ()			
延べ宿泊者数 (千人)	目標	()	()	164,000 ()	171,000 (10,000)	213,000 (15,000)	266,000 (20,000)
	実績	107,627 ()	96,997 ()	137,299 ()			
来訪者満足度 (%)	目標	()	()	90.3 ()	91.0 ()	92.0 ()	93.0 ()
	実績	89.8 ()	90.4 ()	89.0 ()			
リピーター率 (%)	目標	()	()	85.0 ()	87.0 ()	90.0 ()	93.0 ()
	実績	86.5 ()	92.9 ()	91.6 ()			

括弧内は、訪日外国人旅行者に関する数値

目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

【検討の経緯】

目標数値については、国、県、市の状況を分析し、津市観光協会の理事会において 事業計画（予算）策定の際に検討されていたが、今後は、各委員会、プロジェクトチームとも密に連携を取り、多角的に検討し決定していくことで、より満足度やリピーター率を上げて、顧客数を確保し、観光を地域の産業へと成長させるために K P I を設定する。

【設定にあたっての考え方】

旅行消費額

津市観光レクリエーション入込客数に津市観光振興ビジョンによる宿泊、日帰りの消費額をかけて算出し、令和 4 年度まで各年約 5 % 増であるため、令和 5 年度から 5 % 増で設定した。

延べ宿泊者数

RESAS の From to 分析宿泊者数に基づいて算出。

令和 4 年度は、コロナ禍前を目標としたが、そこまでの増はなかった。

そこで、令和 2 年度から令和 4 年度までの伸び率約 2 5 % を基準として令和 5 年度から設定した。

来訪者満足度

三重県の地域別満足度の中南勢地区の総合満足度に基づき算出。

令和 3 年度から令和 4 年度では、0.4 ポイント減少しているが、大変満足は、9 ポイント増加しており、今後の満足度は増加すると予想され令和 5 年度から 1 ポイントの増と設定。

これからは、三重県の地域別満足度の中南勢地区に加えて **グーグルビジネスプロフィールを参考に算出。**

リピーター率

三重県中南勢地区の地域別再来訪意向調査に基づき算出。

令和 3 年度から令和 4 年度では、1.3 ポイント減少しているが、大変再来訪したいとの意向は、11 ポイント増加しており、今後の来訪者は増加すると予想され令和 5 年度から 1 ポイントの増と設定。

--	--	--	--	--	--	--	--

(2) その他の目標

指標項目		2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度	2023 (R5) 年度	2024 (R6) 年度	2025 (R7) 年度
観光客入込客数(千人)(年) 1月～12月	目標	()	()	()	4,000 (10)	4,100 (15)	4,200 (20)
	実績	2,714 ()	2,953 ()	3,103 ()			
ホームページセッション数	目標	()	()	()	1,200,000 (10,000)	1,500,000 (15,000)	1,600,000 (20,000)
	実績	719,380 (13,000)	770,973 (7,000)	1,093,838 (7,000)			
地域限定旅行事業利用数	目標	()	()	()	50 (-)	100 (-)	150 (-)
	実績	()	()	()			

括弧内は、訪日外国人旅行者に関する数値。

指標項目及び目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

【検討の経緯】

津市観光協会が、安定して持続可能な活動を行うためには、その存在価値を高め、関係者から信頼される必要がある。

そのための旅行商品の開発には、データを分析し、顧客のニーズに応えられる商品とする必要があり、また、観光入込客数を増加させる必要があることから、これらのKPIを設定する。

【設定にあたっての考え方】

観光入込客数

津市は、広域で様々なスポットがあるため、津市観光振興課が月毎に算出する各地区の入込客数を把握し、地域ごとの格差を少なくすることで、広域というメリットを効果的に活かした集客を行い、入込客数の増加に繋げる。

観光客入込客数は、令和5年度はコロナ前を基準とし以降は各年10万人の増としました。

ホームページセッション数

観光客の情報収集源がWebやSNSが中心となっていくなかで、HPの重要性は非常に大きなものへと変化してきている。そこで、Google Analyticsの数値をもとに、地域やキーワードから顧客ニーズを分析し、効果的な情報発信を行うことで、魅力的なサイトとすることで、閲覧数を増やす必要があるため設定する。

ホームページセッション数は、令和5年度はコロナ前を基準とし、令和6年度はHPをリニューアルするので30万増、令和7年度は10万増としました。

地域限定旅行業利用数

広域に観光スポットが存在する津市においては、多彩な組合せで、津市だから可能な魅力的な観光商品造成を行い、ターゲット層に販売することにより関連事業者や地域に還元するために目標を明確にする必要があるため設定する。

地域限定旅行利用者数は、新たな事業であるので、初年度50件その後は各年50件の増と想定しました。

7. 活動に係る運営費の額及び調達方法の見通し

(1) 収入

年(年度)	総収入(千円)	内訳	(千円)
2020(R2) 年度	45,325	【正会員受取会費】 【受託事業収入】 【諸収入】 【協賛金収入】 【受取地方公共団体補助金】 【受取負担金】	3,653 23,420 953 471 14,699 2,130
2021(R3) 年度	45,584	【正会員受取会費】 【受託事業収入】 【諸収入】 【協賛金収入】 【受取地方公共団体補助金】 【受取負担金】	3,989 23,595 1,130 371 14,699 1,800
2022(R4) 年度	47,121	【正会員受取会費】 【受託事業収入】 【諸収入】 【協賛金収入】 【受取地方公共団体補助金】 【受取負担金】	4,378 24,291 1,714 540 14,699 1,500
2023(R5) 年度	47,548	【正会員受取会費】 【受託事業収入】 【諸収入】 【協賛金収入】 【受取地方公共団体補助金・負担金】	4,900 24,281 1,450 478 16,199
2024(R6) 年度	47,548	【正会員受取会費】 【受託事業収入】 【諸収入】 【協賛金収入】 【受取地方公共団体補助金・負担金】	4,900 24,281 1,450 478 16,199
2025(R7) 年度	47,548	【正会員受取会費】 【受託事業収入】 【諸収入】 【協賛金収入】 【受取地方公共団体補助金・負担金】	4,900 24,281 1,450 478 16,199

(2) 支出

年(年度)	総支出 (千円)	内訳	(千円)
2020 (R2) 年度	43,875	【観光振興事業費】 【観光宣伝事業費】 【管理費等】	6,820 6,835 30,220
2021 (R3) 年度	43,800	【観光振興事業費】 【観光宣伝事業費】 【管理費等】	6,425 6,537 30,838
2022 (R4) 年度	44,801	【観光振興事業費】 【観光宣伝事業費】 【管理費等】	6,095 7,596 31,110
2023 (R5) 年度	47,548	【観光振興事業費】 【観光宣伝事業費】 【管理費等】	7,480 8,146 31,922
2024 (R6) 年度	47,548	【観光振興事業費】 【観光宣伝事業費】 【管理費等】	7,480 8,146 31,922
2025 (R7) 年度	47,548	【観光振興事業費】 【観光宣伝事業費】 【管理費等】	7,480 8,146 31,922

(3) 自律的・継続的な活動に向けた運営資金確保の取組・方針

事業を行う資金源となっていた津市からの補助金・委託料・負担金を引き続き確保するとともにDMOとなり地域の発展をもたらすことで、関係者が自らの事業に裨益することに鑑み、観光地域づくり法人への参画を通して、会費増加を図るとともに、地域限定旅行業務を実施し、津市の魅力の詰まった観光商品を造成、販売することで、関係事業者や地域に還元するとともに手数料収入を自主財源に充てる。

8. 観光地域づくり法人形成・確立に対する関係都道府県・市町村の意見

三重県津市は、一般社団法人津市観光協会を三重県津市における地域DMOとして登録したいので、一般社団法人津市観光協会とともに申請をいたします。

9. マネジメント・マーケティング対象区域が他の地域連携DMO(県単位以外)や地域DMOと重複する場合の役割分担について(重複しない場合は記載不要)

10 . 記入担当者連絡先

担当者氏名	川村 暁洋
担当部署名(役職)	一般社団法人津市観光協会 事務局次長
郵便番号	514-0009
所在地	三重県津市羽所町 700 番地アスト津 2 階
電話番号(直通)	0 5 9 - 2 4 6 - 9 0 2 0
F A X 番号	0 5 9 - 2 2 1 0 8 1 1
E - m a i l	info@tsukanko.jp

11 . 関係する都道府県・市町村担当者連絡先

都道府県・市町村名	津市
担当者氏名	岡田 東久
担当部署名(役職)	津市商工観光部観光振興課主幹
郵便番号	5 1 4 - 8 6 1 1
所在地	三重県津市西丸之内 2 3 番 1 号
電話番号(直通)	0 5 9 - 2 2 9 - 3 1 7 0
F A X 番号	0 5 9 - 2 2 9 - 3 3 3 5
E - m a i l	229 3170@city.tsu.lg.jp

記入日: 令和5年 7月 6日

基礎情報

【マネジメント・マーケティング対象とする区域】

三重県津市

【設立時期】 2007年4月1日

【設立経緯】

区域の観光協会がDMOに移行

【代表者】 山川 芳春

【マーケティング責任者(CMO)】 川村 暁洋

【財務責任者(CFO)】 武川 明広

【職員数】 7人(常勤4人(正職員4人)、非常勤3人)

【主な収入】

受託事業 24百万円、地方公共団体補助金 15百万円(R4年度決算)

【総支出】

事業費 13百万円、一般管理費等 32百万円(R4年度決算)

【連携する主な事業者】

津商工会議所、津市商工会、津北商工会、津ホテル旅館料理組合
 榊原温泉振興協会、近畿日本鉄道、東海旅客鉄道、三重交通

KPI(実績・目標)

()内は外国人に関するもの。

項目		2020 (R2)年	2021 (R3)年	2022 (R4)年	2023 (R5)年	2024 (R6)年	2025 (R7)年
旅行消費額 (百万円)	目標	()	()	8,000	8,500	8,900	9,300
	実績	7,194	7,672	8,123	()	()	()
延べ宿泊者数 (千人)	目標	()	()	164,000	171,000 (10,000)	213,000 (15,000)	266,000 (20,000)
	実績	107,627	96,997	137,299	()	()	()
来訪者満足度 (%)	目標	()	()	90.3	91.0	92.0	93.0
	実績	89.8	90.4	89.0	()	()	()
リピーター率 (%)	目標	()	()	85.0	87.0	90.0	93.0
	実績	86.5	92.9	91.6	()	()	()

戦略

【主なターゲット】

自然・体験・美食などをキーワードと捉え、ゆったりとした時間の使い方を求める個性的で余裕のある小規模グループをターゲットとする。

【ターゲットの誘客に向けた取組方針】

魅力的で高品質な要素と観光を組合せた着地型パッケージを造成することで、観光資源単体ではなく、魅力を組合せた旅行商材としてPRし、通過点から目的地へとしていく。

【観光地域づくりのコンセプト】

多彩な魅力や癒しがあふれるまち津市

具体的な取組

【観光資源の磨き上げ】

観光まちづくり法人(日本版DMO)セミナー【講師(一社)下呂温泉観光協会 会長 瀧康洋氏】をハイブリットセミナーを開催。

【受入環境整備】

- ・国、県、市の担当者によるコロナ関係支援合同説明会の開催。
- ・観光ニューノーマルWebセミナーを開催。
- ・観光案内所、交通拠点へのWifiの設置。

【情報発信・プロモーション】

- ・津市の魅力をテーマ別にしたフォトコンテストの開催。

【その他】

- ・地域の観光ボランティアネットワーク協議会と連携し、津ふるさと学検定の実施。

